

保護者や地域の皆さまへ ～ご理解とご協力のお願い～



大東市立学校では、未来を担う子どもたちの健やかな成長を支える質の高い学校教育を継続するため、学校における業務環境の改善に取り組んでいます。

具体的な取組み



大東教育グランドセオリー
Education for children
まなび de あう

学校・保護者間連絡のオンライン化

- ・小・中学校に、保護者連絡ツール(SKYMENU保護者連絡機能)を導入しており、学校からの連絡やお便りの配付、また保護者から学校への欠席や遅刻連絡などの朝の連絡体制をオンライン化しています。

留守番電話機能の活用

- ・小学校は午後5時30分から翌日午前8時00分の間、中学校は午後6時30分から翌日午前8時00分の間、留守番電話機能(自動応答メッセージ・録音機能なし)を活用しています。
- ・条例及び規則に基づき教職員の勤務時間は、7時間45分(基本、午前8時30分～午後5時)です。ご理解とご協力をよろしくお願いします。

部活動実施時間の徹底/部活動の段階的な地域展開

- ・週当たり平日は少なくとも1日、土曜日及び日曜日のうち少なくとも1日を休養日とすることを基本とします。(部活動に係る活動方針より)
- ・部活動の開始及び終了時刻を明確に設定するなど、平日における実施時間(2時間程度)の徹底を図ります。
- ・市としての部活動地域展開については、剣道部、メディア部、水泳部、相撲部、Cool Japanクラブ、バスケットボールスクールに加え、卓球スクールをスタートします。

学校閉庁日の設定

- ・夏季休業期間中に学校閉庁日を設定します。期間は、8月6日(木)から8月18日(火)の13日間とし、この期間、教職員は心身のリフレッシュに加え、自己研鑽等に努めます。

一斉退庁日の設定/休憩時間の明示

- ・すべての学校で週1回「一斉退庁日」を設け、設定した時刻に退勤します。設定日の勤務時間外は、先生が心身を整えて次への活力を養うため不在となります。
- ・職員には勤務時間内に45分間の休憩時間があります。児童・生徒への対応を優先しつつも、先生が心身を休めて教育活動を継続するための大切な時間です。休憩の必要性について、温かいご理解をお願いいたします。



学校の先生が

- ・授業やその準備など、子どもと向き合う時間を確保し
- ・日々元気に子どもたちの前に立つとともに
- ・魅力ある学校教育を実現するために、皆様のご理解とご協力をお願いします！

問い合わせ先：大東市教育委員会事務局 教職員課 ☎072-870-9103

学校へのご理解・ご協力

いつもありがとうございます



子供たちへのより良い教育のために

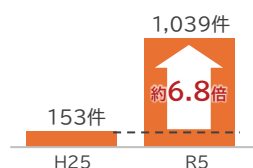
さらなる**学校へのご協力**をお願いします

1

教師を取り巻く環境

いじめなどの課題が増加

■いじめの重大事態の発生件数(小中学校)



子供のスマートフォン、テレビゲームの使用時間が増加

	R3	R6	増減
小学校	2時間8分	2時間48分	40分増
中学校	3時間2分	3時間44分	42分増

※平日1日あたりの平均
※スマートフォン、テレビゲームの使用時間の合計

厳しい勤務実態



■平均時間外在校等時間は地方公務員の一般行政職の約3倍(R4:月約47時間)

臨時講師等が確保できない

「教師不足」

採用選考試験の倍率は

過去最低 (令和6年に小学校で2.2倍)



▶ 教師が子供にもっと向き合えるようにする必要があります！

2

文部科学省・教育委員会・学校の取組

■働き方改革を進めるための**仕組み作り**

■教職員定数の改善
■支援スタッフの充実

■教職調整額の**引上げ**

更に取組を進めていくためには、これらの取組に加え、**地域や保護者の皆様のご協力**が不可欠です！

3

ご協力いただきたいこと

- ✓ コミュニティ・スクールなどを通じ、**学校運営に参画**いただく
- ✓ 学校以外が担うべき業務の**役割分担の見直しへのご協力** (登下校の見守り、学校ボランティアへの応募 など)
- ✓ **学校行事や業務の見直しへのご理解**



※ 教職員とのより良い関係づくりにご配慮ください

⚠ 適切な表現・音量

怒鳴るなどの行動はお控えください

⚠ 過度な要求

学校ができないこともあることをご理解ください

⚠ 適切な時間内の御相談

ご相談は定時に過度に長時間の御相談はお控えください

⚠ SNSでの拡散

先生や子供を傷つけるSNS投稿はお控えください